

LifeKeeper

株式会社カカコム 様

株式会社カカコムのサービス基盤の冗長化を支えるLifeKeeper

消費生活のあらゆるシーンで「選択」をサポートするサービスを提供している株式会社カカコムは、『月間2951万人が利用する購買支援サイトの「価格.com」』を中心に、グルメサイトの「食べログ」や宿泊施設予約の「yoyaQ.com」に、新築マンション検索や写真共有サイトなど、数多くの人気サイトを運営している。同社では、コストパフォーマンスに優れたサービス基盤を実現するために、オープンソースを採用しその可用性を高めるためにLifeKeeperを採用した。



導入目的

コストパフォーマンスに優れたサービス基盤の強化

効果

データベースの処理能力の向上とサイト利用者数の増加

システム構成

【OS】 Red Hat Enterprise Linux 5
 【DBサーバー】 MySQL
 【HAクラスターソフトウェア】 LifeKeeper

数多くのシステムでオープンソースのサービス基盤を導入

株式会社カカコムのシステムプラットフォーム部でマネージャーを務める葛西将太郎氏は、自社のサービスについて次のように説明する。

「私どものサービスは、多くのシステムをLinuxによるオープンソース基盤で構築しています。データベースにはMySQLを採用し、柔軟で迅速なサービスを提供できる環境を整えています。当社の収益源の柱は、価格.comとなっていますが、会社の成長を伸ばしていくためには、第二第三の人気サイトを育てていく必要があります。そのために、コストパフォーマンスに優れ、なおかつ高い信頼性を確保できるサービス基盤の再強化が求められていました」

カカコムグループでは、価格.com以外に9種類のサイトを展開している。その種類はグルメやマンション、写真共有に旅行や映画など多岐にわたる。それらのサービスの多くは、LinuxとMySQLによる、いわゆるLAMP環境によって構築されてきた。

「安定したサービスを提供するために、これまでサーバーの多重化や読み込み用のデータベースの冗長化などは行っていました。しかし、書き込み用のデータベースに関しては、単一障害点のままだったので、もしもこのデータベースが停止すると、口コミの投稿が出来なくなるなどサイトにとって大きなリスクを抱えていたのです」と葛西氏は導入の背景について振り返る。

こうした背景から、同社のサービスにとって唯一のリスクとなっていた書き込み用データベースの可用性を高めるために、システムプラットフォーム部では冗長化の検討を開始した。

最終的に2製品に絞り徹底的なテストと評価の結果LifeKeeperを選定

「冗長化への取り組みにあたって、3種類のHAクラスターを検討しました。ひとつは、MySQL Clusterでした。しかし、この方法では既存のアプリケーションを修正する必要が生じることから採用を断念しました。ふたつめに検討したものは、オープンソースのHeartbeatでしたが、サポートや運用コストなどを考慮するとメリットが薄れると判断しました。そして、残るひとつの方法が商用クラスターソフトの利用でし

Company Information

株式会社カカコム



設立 1997年12月
資本金 695,555千円
 (2010年3月31日現在)
所在地 東京都渋谷区恵比寿南3丁目5番7号
 恵比寿アイマークゲート
 (代官山デジタルゲートビル)
業種 サービス業
従業員数 322名
URL <http://kakaku.com/>

た」と葛西氏は製品の選定に至る経緯について話す。

最終的に、同部では商用クラスターソフトの利用を決め、製品の選定に着手した。「採用にあたっては、最終的にLifeKeeperと他社のクラスターソフトの2製品に絞られました。機能的には、どちらの製品も過不足はなかったのですが、LifeKeeperを選んだ決め手は導入から運用に至るまでのシンプルな操作性と、ノード単位のライセンスというコストパフォーマンスに優れた料金体系でした」と葛西氏は採用の理由を説明する。

実際の採用にあたっては、綿密な稼働テストも実施したという。例えば、カーネルパニックを強制的に発生させたり、二本のイーサネットの一本を物理的に切断したり、MySQLが起動しないケースやディスクのエラーなど、考えられるトラブルを想定した障害シミュレーションをすべて実験し、徹底的な動作検証を行った。

「テストの結果は、すべて満足できるものでした。実利用に関する疑問点も、すべて事前に質問を整理して回答をもらいました。また、自社のエンジニアが導入から運用まで対応できるようにトレーニングを行ってから、実導入に取りかかったので、スムーズに利用できました。データベースの冗長化は、運用の根幹に関わる部分なので、外部のエンジニアに頼ることなく、自社内で対応できる体制も整えました」と葛西氏はテストの成果と取り組みについて語った。



第二の柱に成長してきた「食べログ」をはじめ7サイトに導入を推進していく

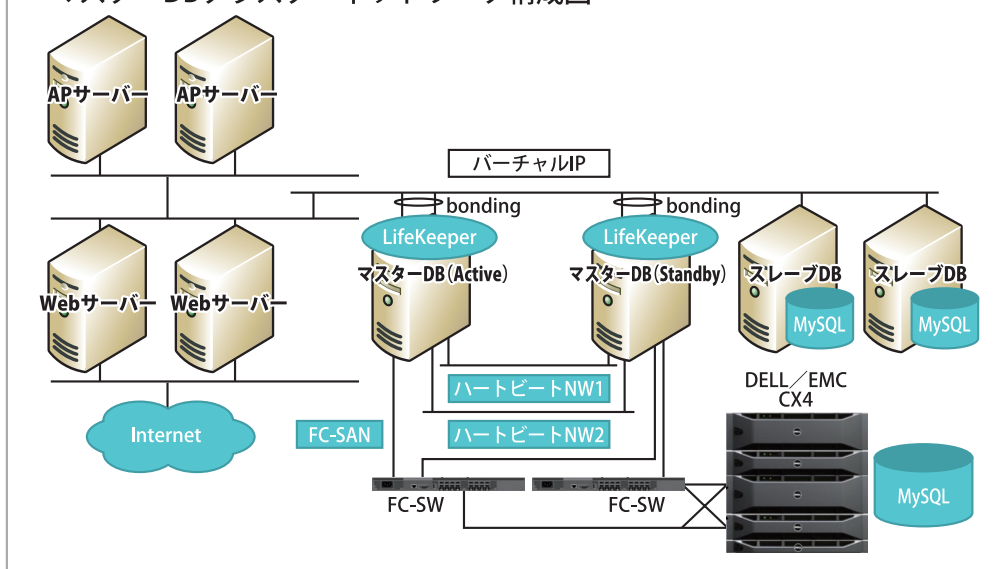
LifeKeeperによるMySQLの書き込み用データベースのクラスター構成は、利用者が増大し大きな収益源に成長してきた「食べログ」をはじめとして4つのサイトで導入された。

「2010年下期には、写真共有やマンション検索など3サイトでの導入も計画しています。今回の再強化では、データベースの処理能力もあげたので、現在の利用者が2～3倍に増えても、十分に対応できるだけのキャパシティを備えています。しかし、ビジネスの成長を考える上で、データベースのスケールアップやスケールアウトを今後も検討していくと思います。その時に、LifeKeeperをどのように活用していくかも、テーマの一つになると考えています」と葛西氏は今後の予定や抱負を話した。



システムプラットフォーム
マネージャー
葛西 将太郎 氏

マスターDBクラスターネットワーク構成図



サイオステクノロジー株式会社

〒106-0047 東京都港区南麻布2-12-3 サイオビル TEL : 03-6401-5222

[URL] <http://www.sios.com>

※すべての商品名、サービス名、会社名およびロゴは、各社の商標、または登録商標です。

※記載されている内容は全て著作権で保護されています。